

# 平成28年度事業報告

2016年 4月 1日 ～ 2017年 3月 31日

特定非営利活動法人 みずうみ

## 1 事業の成果

28年度は前年度までの経験を生かし、障害者福祉事業を主体として、下記の事業を実施した。作業効率と休憩の質の向上を目的として休憩室を建設し、利用者がより利用しやすい施設環境を整備することができた。また、サービスの質の向上や利用者確保、情報公開のため、ハード、ソフト両面の充実を図ることができた。

工賃は前年度実績を上回り、目標工賃を達成できた。また地域イベントへの積極的参加により、ノーマライゼーションの普及にも効果があった。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
①障害福祉サービス事業所の運営事業	就労継続支援B型事業所運営に必要な総合的支援事業	月～金曜日	ワークケアみずうみ	20人	利用者24人 延べ2413人	21,343
②職業訓練及び就労支援事業	就労のための訓練及び自立のための支援	月～金曜日	ワークケアみずうみ	5人	利用者24人 延べ2413人	2,746
③ノーマライゼーションの普及活動	各団体、組織と共同での啓発活動等(地域イベントへの参加)	平成28年 4月17日 5月19日 5月28日 6月15日 8月6日 8月24日 10月1日 10月22日 10月29日 10月30日 11月5日 11月18日 11月19日 平成29年 3月9日	出雲市内	20人	利用者24人 延べ2413人 及び地域住民	421
④リサイクル運動の推進	アルミ空き缶回収・分別作業、店頭リサイクル作業、回収業者への引渡し	月～金曜日	湖陵町内、ワークケアみずうみ、グッディー医大通り店	利用者、職員、役員、会員、地域住民が協力	利用者24人 延べ2413人	330

# 平成28年度事業報告一覧

特定非営利活動法人みずうみ

## 1. 障害福祉サービス事業所の運営事業

障害者総合支援法に基づく指定障害福祉サービス事業所「就労継続支援B型」として、安定した運営、事業の充実を図るべく努力を行った。作業効率と休憩の質の向上を目的として休憩室を建設し、利用者がより利用しやすい施設環境を整備することができた。また、利用者家族との連携、第三者委員の設置によるサービスの質の向上や、ホームページ作成等、ハード、ソフト両面の充実を図ることができた。

### 〔運営実績〕

	今年度実績	前年度実績	増 減	備 考
1) 営業日数	242日	240日	+1%	
2) 延べ利用者数	2413人	2658人	-9%	
3) 在籍利用者数	15～19人	18～20人	-17～-5%	
4) 1日平均利用者数	10.0人	11.1人	-10%	
5) 新規利用者	5人	4人	+25%	デイケアからの移行 2人 他のB型事業所からの移動 2人 自宅から 1人
6) 退所者	7人	3人	+133%	一般就労 2人 A型事業移行 1人 他のB型事業所へ移動 2人 自己都合 1人 障害の重度化 1人
7) 平均工賃	月額A 15,791円 月額B 32,358円 時間額 338円	15,204円 31,083円 327円	+4% +4% +3%	*H28目標工賃 月額A 14,732円 時間額 316円 *H27年度県平均 月額A 18,245円 月額B 26,667円 時間額 259円

一般就労等への移行により3人の退所者が出たほか、市内B型事業所間の利用者移動の動向が見られるようになったこともあり、入退所の動きが大きくなっている。1日平均利用者数は前年度を下回る結果となったが、送迎範囲の拡大やホームページ作成によるPRにより新規利用者の確保に努め、安定運営の維持に努力した。

### 〔サービス提供の内容〕

- ① 就労継続支援B型計画の作成
- ② 生産活動、施設外就労、その他の活動の機会の提供
- ③ 就労に必要な知識、能力を向上するための訓練
- ④ 相談及び援助
- ⑤ 職場実習の実施、求職活動及び職場定着の支援
- ⑥ 健康管理

### 〔事業計画と結果〕

	計 画	結 果
(1) 施設の拡充	作業種目の変化に伴い、作業室内での食事、休憩がとりにくい状況となり、利用者が快適に過ごすことが難しくなっている。作業と休憩のスペースを分けることにより、作業効率と休憩の質の両面を向上させ、利用者がより利用しやすい施設環境を整備することを目的として休憩室の建設を行う。	* 休憩室の完成とその効果 6/21着工、7/29竣工。 休憩室の完成によって、利用者がより利用しやすい環境を整備できた。 休憩室としてだけでなく、大勢のなかでの作業が難しい利用者が個別に作業できるスペースにもなり、当初の計画以上の効果が得られた。

<p>(2) サービス提供体制の整備と円滑な事業実施</p>	<p>充実した職員配置、利用者一人一人の個別性に合わせたケアプランの作成、関係機関との連携などにより、質の高い支援を提供する。働きがいがある生産活動の場を提供し、就労支援や自立訓練の充実を図るとともに、細やかな相談対応を行うことで、利用者のニーズに応えられる施設を目指す。</p> <p>職員の資質や障害者支援の専門性の向上を目的として、外部の職員研修に積極的に参加する。</p>	<p>* 第三者委員の設置 利用者、家族からの苦情に適切に対応する体制を整備し、サービスの質の向上を図るため、第三者委員を設置し、苦情解決に関する規程の見直しを行った。</p> <p>* 職員研修の参加状況 昨年度まで以上に積極的に参加している。</p> <p>8/24 就労支援ネットワーク会議 ワールドカフェ (清水) 9/23 サービス管理責任者・サービス提供責任者・児童発達支援管理責任者と相談支援専門員との協働研修 (大塚) 10/24 福祉サービス苦情解決研修会 (清水) 11/9 クレーム対応研修～介護コース (大塚) 11/21 経営計画策定実践セミナー (大塚、清水) 11/28 罪を犯した人の支援に携わる福祉関係者のための研修会 (大塚) 2/1 農福連携推進研修会 (清水) 3/15 サービス管理責任者・サービス提供責任者・児童発達支援管理責任者と相談支援専門員との協働研修 (大塚)</p>
<p>(3) 利用者のタイプに応じた利用が可能な事業所へ</p>	<p>それぞれの利用者のタイプに応じた利用の仕方ができる、フレキシブルな事業所を目指す。</p> <p>タイプA・・・一般就労を目指したい。 タイプB・・・作業でお金を稼ぎたい。 タイプC・・・作業はマイペースでしたい。</p> <p>事業所の特色、特長をPRする媒体としてホームページを作成し、利用者の確保に努める。</p>	<p>* ホームページ作成 2/23完成。作成費用100,000円。 HPのなかで、「利用者のタイプに応じ、一人ひとりのニーズに応える事業所」という点をアピール。 情報発信と閲覧数アップのため、ブログも掲載。</p>
<p>(4) 利用者家族との連携</p>	<p>利用者家庭と事業所間の連絡帳を作成し、ご本人に体調の変化や気になることがあったとき連絡を取り合うことにより、ご家族とのコミュニケーションを図り、連携して対応できる体制をつくる。</p>	<p>* 連絡帳の開始 10月から開始。「ご家庭用」「みずうみ用」の2冊を用意。家族からの連絡、みずうみからの連絡共に利用できている。それを発端に、家族・病院との連携強化、勤務状況の改善に発展しているケースもあり、有意義に実施できている。</p>
<p>(5) 目標工賃</p>	<p>目標工賃の達成を目指す。</p> <p>月額A 14,732円 時間額 316円</p>	<p>* 目標工賃達成 月額A 15,791円 時間額 338円</p>

## 2. 職業訓練及び就労支援事業

施設外就労(農作業)では2か所の請負先から作業をいただき、利用者の能力発揮や農福連携の取り組みを充実することができた。また施設内作業を絶やすことなく、利用者への生産活動の機会の提供を滞りなく行うことができた。前年度に引き続き、工賃確保、魅力ある施設づくり、さらなるNPOの趣旨の実現を目的として、パン製造販売事業を展開した。以上の結果、工賃は前年度実績を上回り、目標工賃を達成できた。

## (1) 作業種目

	今年度売上実績	前年度実績	増 減	結 果
①パン製造販売作業	1,916,325円	2,060,665円	-7%	順調に売上を維持できた。
②アルバム製造等軽作業	260,603円	377,780円	-31%	年明けからの利用者の増加に従い、作業量を増加していただき途切れることなく作業確保できた。しかし工賃単価が高い作業が減っており、売上は減少した。
③施設外就労(農作業)	596,485円	513,002円	+16%	桑本農園の通年作業に加え、アグリ開発も12月末まで毎日作業があったため、売上が向上できた。 1月から施設外就労加算の請求開始。 29年度に向け、新しい請負先の確保もできた。
	(内訳) アグリ開発 495,485円	451,502円	+10%	
	桑本農園 101,000円	61,500円	+64%	
④保健センター清掃作業	120,000円	120,000円	±0%	変わりなく委託が受けられた。
⑤農作物加工下処理作業	0円	18,448円	-100%	作業の依頼なし。

## 3. ノーマライゼーションの普及活動

新しいイベントへの参加等、前年度以上に精力的に活動を行い、利用者の社会参加と工賃の向上、地域住民へのアピールを行った。その結果、工賃の確保にも効果が得られた。

	今年度売上実績	前年度実績	増 減	結 果
イベント販売	421,787円	347,169円	+21%	<p>*福祉・地域イベントへの参加</p> <p>4/17 村田製作所「椿・桜一般公開」 5/19 クラフト展 5/28 ジョウラクローズガーデン 6/15 みつばちイベント 8/6 湖陵どんとこいまつり 8/24 いずもボランティアフェア 10/1 農業技術センターフェア 10/22 みどりの郷ふれあいまつり 10/29 湖陵文化祭 10/30 神西文化祭 11/5 大津ふれあい文化祭 11/18 晩秋ひかわ野工芸巡り 11/19 はあとピアいずも 3/9 みつばちイベント</p>

#### 4. リサイクル運動の推進事業

リサイクル活動の促進、利用者の社会参加の拡大、工賃向上を目的としたグッディー医大通り店での店頭リサイクル事業に継続的に取り組み、多くの地域住民の方々との直接的なやりとりを通して、利用者の社会経験を拡大し、意欲や能力を伸ばしていけるよう支援を行った。

また、湖陵町内の皆様のご協力により多くのアルミ缶をご提供いただき、リサイクル運動を推進できた。工賃維持のために欠かせない作業種目となっており、利用者が張り合いを持って作業に取り組めた。

	今年度売上実績	前年度実績	増 減	結 果
リサイクル作業	322,568円	462,020円	-30%	* 空き缶回収・分別作業 市内各所に業者の資源回収ボックスが多く設置されたためか、回収量が低迷した。
	(内訳) 空き缶回収・分別 257,380円	391,389円	-34%	* はっぴいえコプラザ 売上維持できた。
	はっぴいえコプラザ 65,188円	59,595円	+9%	